



校長通信

No.9 令和2年6月19日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

通常授業をスタートしました。マスクをしながらの教師の指導する声は、聞き取りにくいところもあると思います。また、他の生徒の発言も、マスク越しでは理解しにくい場面もあるでしょう。そのような決して、恵まれた状況ではない中、子供たちは、落ち着いて授業を受け、前向きに学習に励んでいます。

昼食も、前を向いて、話をせず静かに食べています。本当は、クラスメートと話をし、楽しく食べたいところだと思います。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いろいろなところで、我慢をして行動してくれています。本当に、よく頑張ってくれています。各ご家庭でも、褒めてあげてください。

《和歌山市中学校総合体育大会（夏季大会）について》

和歌山市教育委員会教育長及び和歌山市中学校体育連盟会長から正式文書で、市中学校総合体育大会（夏季大会）が中止される旨、通知がありました。現在の状況から、大会の実施は困難であることは理屈ではわかりますが、この大会に向け、一生懸命に練習を重ねてきた子供たち、特に3年生のことを思うと、言葉でうまく言い表せませんが、悔しい、残念な、また申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

ありきたりの言葉になってしまいますが、子供たちが今まで重ねてきた努力は決して無駄にはならないと思います。どうか気持ちを持ち直して、1、2年生は次回の大会に向け努力してほしいと思います。又、3年生は、各競技で鍛えた、心力・技術・体力を活用して、自分の進路を切り開いて行くことに、前向きに努力してくれることを切に願っています。



《登下校の安全について》

生徒の登下校の様子について、地域の方から、中学生が並走して通りにくい、自転車の乗り方が危険だ、等のご指摘を数件、電話でいただいています。特に、登校時は、他の学校の児童生徒の通学や、一般の方の通勤時間と重なり、道路も混雑しがちです。それだけに中学生が並走して道に広がると、渋滞の原因になったり、事故の原因になったりすることもあるかと思っています。

学校では、教職員が通学路に出て、登下校指導を行ったり、担任から交通マナーについて指導したりしています。各ご家庭におかれましても、交通マナー、安全な登下校について、お話をさせていただきますようよろしくお願いいたします。

